

# 授業科目 地域理学療法学

【担当教員名】 松本 香好美 他		対象学年	3	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 地域理学療法を知り、介護保険制度やサービスについて学ぶ。 地域における理学療法士の役割について理解を深める。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 地域理学療法について概要を知り、説明できる。 2. 介護保険制度やサービスについて理解し、説明ができる。 3. 地域における関連職種との連携について学ぶ。 4. 地域における理学療法士の役割について説明ができる。 5. 事例を通じて問題点を抽出し、適切な介入内容とサービス提供案を提示できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	地域理学療法の概要			1	講義
2	介護保険制度, 障害者自立支援法 1			2	講義
3	介護保険制度, 障害者自立支援法 2			2	講義
4	地域における関連職種との連携			3、4	講義
5	介護保険制度と地域理学療法 1			1-4	講義
6	介護保険制度と地域理学療法 2			1-4	講義
7	介護保険制度と地域理学療法 3			1-4	講義
8	介護保険制度と地域理学療法 4			1-4	講義
9	介護保険制度と地域理学療法 5			1-4	講義
10	利用者を取り巻く環境(人的・物的) 1			2-4	講義
11	利用者を取り巻く環境(人的・物的) 2			2-4	講義
12	海外における地域理学療法 1			3、4	講義
13	海外における地域理学療法 2			3、4	講義
14	事例検討 1			1-5	講義
15	事例検討 2、まとめ			1-5	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		地域リハビリテーション学テキスト 改訂第2版	細田多穂(監修)、備酒伸彦(編集)、樋口由美(編集) 他	南光堂	2012・4,200円+税・配布資料
参考書		標準理学療法学 地域理学療法学 改訂第3版	牧田光代(編集)、金谷さとみ(編集)	医学書院	2012・4,935円
		地域リハビリテーションマニュアル 第2版	伊藤利之(編集)、白野明(編集)、田中理(編集) 他	三輪書店	2008・4,410円
その他の資料					
【評価方法】 出席状況, 授業態度, 小テスト, 定期試験を総合的に評価する。			【履修上の留意点】		